

平成24年5月30日

各位

会社名 株式会社フォレストホールディングス
代表者名 代表取締役社長 吉村恭彰
問合せ先 取締役執行役員企画ユニット統轄 赤嶺祐司
(TEL : 092-477-5804)

「有機農業事業化」の取組みについて

この度、「食」を通じた理念実現を目指し、「有機農業事業化」の取組みに着手いたしましたので、下記の通りお知らせをいたします。

記

■経緯ならびに目的

基本理念「人々の健康に関わる<不>の打開」を定款に掲げ、事業を展開しておりますフォレストグループは、理念の実現と雇用の創出、さらには将来における収益力の向上を目的とした、「有機農業事業化」の取組みを開始いたしました。

事業化にあたりましては、生産者の顔が見え、付加価値の高いサービスの提供を実現するために、総合健康企業グループとしての総合力を活かし、生産、加工、流通・販売を自己完結する「6次産業化」を目指します。

生産にあたりましては、健康に対する感度の高い生活者に安全で質の高い農産物及び加工品を提供するため、農林水産省の登録を受けた第三者機関による「有機 JAS 認証」を取得する予定であります。

①目的

安全な農産物及び加工品を生活者に提供し、基本理念「人々の健康に関わる<不>の打開」を実践するとともに、雇用創出力の向上と将来における収益力の向上を目指す。

②コンセプト

「医・食・充」と「ホンモノ」

従来の「医」を中心とした事業展開に加え、健康の土台である「食」を、安全な農産物(有機)＝「ホンモノ」の提供により「充たし」、健康を求める生活者のニーズに応える。

③事業化のステップ

企業の農業参入環境整備の先進地である大分県にて事業を開始し、栽培ノウハウとデータを蓄積。並行して認知度向上や販路開拓を推進し事業を本格化、将来的には九州を中心としたエリア拡大を目指す。

④事業化のスケジュール(平成24年度～平成25年度:予定)

平成24年度上半期

- ・フォレストホールディングスに専任部署を新設
- ・試作用農地確保(大分県)、農地整備
- ・販路開拓、モニター募集

平成24年度下半期

- ・試験栽培開始・データ蓄積(秋冬野菜)
- ・本格栽培用農地確保

平成25年度上半期

- ・農業生産法人設立
- ・試験栽培開始・データ蓄積(春夏野菜)
- ・本格栽培に向けた設備調整・整備
- ・試験販売開始(春夏野菜)

平成25年度下半期

- ・本格栽培及び販売開始
- ・他エリアへの展開検討開始

以上